

様式ア

年 月 日

(宛先) 京都市長

申請者 氏名
住所

欠格事由に該当しない旨の誓約書

申請者は^{備考2}、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律第20条第4項各号のいずれにも該当しないことを誓います。

備考

- 1 申請者が法人その他の団体の場合にあつては、「氏名」については、法人その他の団体の名称及び代表者の氏名を記載し、「住所」については、主たる事務所の所在地を記載すること。
- 2 「申請者は」は、申請者の形態に応じて、「私は」、「当団体は」、「当社は」等と記載する。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

法第20条第4項

次の各号のいずれかに該当する者は、認定の申請をすることができない。

- 1 第20条の6第1項の規定により認定を取り消され、その取消の日から2年を経過しない者
- 2 法人その他の団体であつて、その役員（法人でない団体にあつては、その代表者）のうちに前号に該当する者があるもの。

様式ウ

事業計画書（ 年度）

事業名	事業内容	参加費用（円）	参加定員 （人）	備考

備考

- 1 正当な事由がある場合を除いて、国籍や信条、所属団体等を理由として、当該事業の参加者や参加条件、参加者への対応について、不当な差別を行う場合は、認定の対象となりません。
- 2 申請する日の属する事業年度及び翌事業年度の事業計画を別葉で作成してください。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式オ

申請者及び実施者の安全確保のための研修実績（ 年度）

日 時	研修内容・講師	受講者名

備考

- 1 年度ごとに別葉で作成してください。
- 2 申請する日の属する事業年度について作成してください。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式カ

安全対策等報告書

項目	安全の確保について
土地、建物の安全対策	
事故防止対策	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式キ

実施体制報告書

知識及び経験を有する者の確保の状況（実施予定者の氏名、役職、経験等）					
役職	氏名	認定体験の機会 で行う事業の経験	その他の場所 での事業の経験	関連する資格	専任 の場 合は ○印
実施体制					
※ 責任者、実施者の配置、役割分担等、認定体験の機会で行う事業についての実施体制を記載してください。					

備考

- 1 申請する日の属する事業年度について作成してください。
- 2 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式ク

年 月 日

(宛先) 京都市長

実施者 氏名
住所

実施者の同意書

私は、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律第20条に規定する体験の機会の場合において、環境保全の意欲の増進に関する事業を実施することに同意します。

備考

- 1 実施者が法人その他の団体の場合にあつては、「氏名」については、法人その他の団体の名称及び代表者の氏名を記載し、「住所」については、主たる事務所の所在地を記載すること。
- 2 土地の所有者が事業の実施者である場合は不要。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

体験の機会の場の認定通知書

整理番号	
------	--

第 号
年 月 日

様

京 都 市 長

担当：
電話：

年 月 日に申請のあった体験の機会の場について、次のとおり認定します。

体験の機会の場の名称及び所在地		
体験の機会の場で行う環境保全の意欲の増進に関する事業の内容		
体験の機会の場で行う環境保全の意欲の増進に関する事業の対象となる者の範囲		
認定の申請に係る事業のために体験の機会の場を認定する期間		
留意事項等		

備考

- 1 当該の土地又は建物が認定された体験の機会の場であること（事業の内容、認定の有効期間を併記）を表示することができます。
- 2 申請者（民間認定団体等）は、毎年度又は事業年度終了後3か月以内に、事業実施状況報告書（様式シ）、収支決算書（様式ス）により運営状況を報告してください。

体験の機会の場の不認定通知書

整理番号

第 号

年 月 日

様

京 都 市 長

担当：

電話：

年 月 日に申請のあった体験の機会の場について、事務取扱「2 認定

の基準」に適合しないため、認定しないので通知します。

体験の機会の場の名称及び所在地	
体験の機会の場で行う環境保全の意欲の増進に関する事業の内容	
非認定の理由	

備考 認定しないことについて不服がある場合は、この通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に京都市長に対して審査請求をすることができます。ただし、当該期間内であっても、この決定があった日の翌日から起算して1年を経過したときは、審査請求をすることができなくなります。

様式サ

体験の機会の場としての認定の取消通知書

整理番号

第 号

年 月 日

様

京 都 市 長

担当：
電話：

年 月 日付けの体験の機会の場としての認定は、次のとおり取り消し

たので通知します。

体験の機会の場の名称及び所在地	
体験の機会の場で行う環境保全の意欲の増進に関する事業の内容	
取り消した年月日	
認定を取り消した理由	

備考 認定の取消しについて不服がある場合は、この通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に京都市長に対して審査請求をすることができます。ただし、当該期間内であっても、この決定があった日の翌日から起算して1年を経過したときは、審査請求をすることができなくなります。

事業実施状況報告書（ 年度）

1 認定に係る体験の機会の中で実施した事業

(1) 事業名			
(2) 事業目的			
(3) 事業内容			
(4) 実施場所			
(5) 実施期間及び 所要時間			
(6) 実施回数	回	回	回
(7) 参加対象者			
(8) 参加者数	延べ 人	延べ 人	延べ 人
(9) 1人又は 1団体当たり の参加費用			
(10) 事故発生の 有無※	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無

※「(10) 事故発生の有無」欄は、参加者又は実施者の生命又は身体について被害が発生した事故の有無を記入し、「有」の場合は詳細を以下に記入すること。

2 参加者又は実施者の生命又は身体について被害が発生した事故及び再発防止措置

(1) 事業名			
(2) 事故発生年月日			
(3) 事故内容と対応			
(4) 再発防止措置			

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

